

帝産Lady

バスガイドが作る 帝産ニュース
TEISAN BUS NEWS

vol. 112 2021SEP



9月5日、東京2020パラリンピック競技大会が閉幕いたしました。オリンピックと同様無観客での開催となりましたが、学校観戦プログラムによる都内学生の観戦に関わる運行として、東京支店だけでなく全店からの応援態勢をとり、延総台数170台で約7000名のお客様を輸送しました。また2020年に導入したリフト車は、車椅子に乗ったまま乗降することができ、車内には最大6台の車椅子を固定することが可能で今大会の輸送に大いに役立つことが出来ました。緊急事態宣言下での開催でしたが、全社員で貢献するという当初の目標が達成できたのも、医療従事者をはじめ、関わっていただいた全ての人ののおかげであると改めて皆様に感謝を申し上げます。

【帝産観光バスのバスガイドが大活躍！】

今大会では、東京支店の関根 智華ガイドと安部 千里ガイドの2名が東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に出向し、開催時期が延期となった関係もあり1年以上にわたって様々な業務に当たりました。築地・若洲の各デポや各競技会場におけるバスの動線の確認や、全国各地から来るバスドライバー向けルートツアーのコース作成など、普段のガイド業務とは全く異なるデスクワークがほとんどで非常に苦労しました。

ルートツアーについては、大会専用ルートの説明や選手村や各競技会場などでの注意点を実際にバスに乗って確認してもらうことを目的として、全国各地からのバスドライバー向けに実施しました。

また大会期間の後半には東京都内の車窓観光を目的としたツアーも運行し、ルートツアーと合わせてご参加いただいた方からはたくさんのご好評の声を頂戴しました。

これからの業務には東京だけではなく京都・大阪の各支店からの応援ガイドも参加し、普段のご案内とは違う点や慣れない環境に戸惑いながらも、全員で協力し合い一生懸命やり遂げました。

大会の輸送において、バスガイドが携わっていた会社はほとんどなくバスドライバーばかりが注目されがちでしたが、当社はバスガイドも大活躍した東京オリンピック・パラリンピック大会でした。



東京2020

オリンピック・パラリンピック

お疲れ様
でした！

帝産観光バス発見！
いってらっしゃい！

こんなに多くのバスが今回
の輸送に携わりました。

全社員一丸となって挑んだ

東京2020オリンピック・パラリンピック。

その裏側の様子をお見せします。

資料を
確認中です。

運転士とガイドで
しっかり確認しあいます。

覚える
ことが
たくさん！

みんなで確認
しあいながら、
勉強しました。

関西ガイド、
ルートツアー
最終日です！

運転士と一緒にパジャリ。

普段は見かけない他支店バスも、今回の応援で
東京支店に来ておりました。

普段は滅多に一緒にお仕事する
機会がない東京支店と関西支店
のガイド。短い期間でしたが、
仲良くなりました。